

令和7年7月10日、横田高校が今年度第1回目の「高校生の林業学習」を実施されました。
同校では、「自ら考え、選択と決断をし、行動を起こすことができる」そんな未来を担うことができる生徒を育てるため、3年間を通じて、地域課題等の探求に取り組まれています。
今回は、1年生63名を対象に、奥出雲町の緑豊かな資源である「林業」を学ぶため、講義と実習が行われました。
講義では島根県の森林・林業について学び、実習では山の測量機器の今昔を体感されました。
次回、1年生は地元森林組合の方との意見交換や林業機械の操作体験を計画されています。
また、3年生は地域の林業をより詳しく学ぶため、林業現場や製材所を見学され、現状と課題をまとめ、発表される予定です。



講義:「林業という仕事」

講師:島根県東部農林水産振興センター

雲南事務所林業普及第一課長 椿 祐司氏



講義:「林業でのドローンの活用」

講師:仁多郡森林組合

総務課課長補佐 村尾 達也氏



コンパス測量の実習

指導:島根県東部農林水産振興センター

雲南事務所林業普及課職員



班に分かれ、コンパス測量を体験



ドローン操作についての説明

説明:仁多郡森林組合職員



グラウンドでコンパス測量とドローン測量を体験

猛暑の中、生徒の皆さんは真剣に取り組まれました